

2026 年 7 月 15 日
双日株式会社

豪州におけるガリウム生産事業の推進を正式決定

～重要鉱物の新たなサプライチェーン構築と多角化による安定供給に貢献～

双日株式会社(以下「双日」)は、独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構(以下「JOGMEC」)と設立した合弁会社^{ジャパン オーストラリア ガリウム アソシエイト}Japan Australia Gallium Associates Pty Ltdを通じて、世界最大級のアルミナ生産者である^{アルコア コーポレーション}米国Alcoa Corporation傘下の豪州法人である^{アルコア オフ オーストラリア リミテッド}Alcoa of Australia Limited(以下「Alcoa」)と共同調査を進めていた、Alcoa のアルミナ精錬所(西豪州)におけるガリウムの生産事業(以下「本事業」)について、最終投資決定を行いました。日本、豪州および米国の連携プロジェクトとして推進し、双日は、生産したガリウムを、日本を中心とした需要国へ販売していく予定です。

ガリウムは、LED や化合物半導体の材料として幅広い用途で使用されるもので、半導体需要の高まりを背景に今後も全世界で需要増加が見込まれています。日本をはじめ、豪州・米国・欧州などでは重要鉱物の一つに定められています。先般、日豪政府間で「重要鉱物協力強化に関する日豪共同声明」が発出され、本事業は両国政府により優先的に支援されるプロジェクトの一つに指定されました。

本事業は、ガリウムの安定調達先の確保に取り組む JOGMEC と、1980 年よりアルミナ精製事業に携わる双日が合弁会社を設立し、Alcoa とともに、豪州西部で稼働中のアルミナ精錬所で、副産物としてガリウムを生産する設備を開発し、長期かつ安定的な供給を目指すものです。2025 年 8 月に開始した事業化調査・検証を経て、本事業へ追加投資を行うとともに正式に事業化することを決定しました。本事業の生産設備の建設は、建設地の最終準備および当局の承認をもって開始となる見込みです。

双日は、産業の維持・発展に不可欠な重要鉱物について、社会のニーズを先読みしながら、供給源の多角化に長年、取り組んでいます。本事業を通じ、双日は、JOGMEC、Alcoa と共に、ガリウムの新たなサプライチェーンを構築し、安定供給に貢献するとともに、「必要なモノ・サービスを必要なところに届ける」という商社の使命を果たしていきます。

(ご参考)

【Alcoa の概要】

会社名	Alcoa of Australia Limited
設立	1961 年 6 月
所在地	Level 2, 235 St Georges Terrace, Perth, WA 6000, Australia
代表者	Elsabe Muller
主な事業内容	ボーキサイトの採掘、アルミナ・アルミニウムの生産

【関連ニュース】

2025 年 8 月 4 日 [豪州におけるガリウム生産開始に向けた共同調査を開始](#)